

# 高校世界史プリント（過去問類似）

## 近代（市民革命～帝国主義） No.1

名前

得点

/11

**問1** 19世紀末から20世紀初頭にかけて朝鮮半島で展開された武装抵抗運動において、外交権の剥奪に反発して運動がさらに激化する直接の契機となった、1905年に日本と大韓帝国の間で締結された条約は何か。 （2015年 全国公立入試 類似）

1. 日韓請求権協定                      2. 第一次日韓協約                      3. 第二次日韓協約                      4. 第三次日韓協約

**問2** 18世紀フランスの啓蒙思想家モンテスキューが、イギリスの憲政をモデルに立法・行政・司法の三権分立を提唱し、近代の民主主義的憲法に大きな影響を与えた著作は何か。 （2007年 全国公立入試 類似）

1. 法の精神                              2. 百科全書                              3. 社会契約論                              4. 哲学書簡

**問3** 19世紀前半、アブデュルメジト1世が発布したギュルハネ勅令を契機として、オスマン帝国で開始された近代化改革を何というか。行政、軍事、法制などの広範な分野で西洋化が推進されたが、イスラームの礼拝の儀礼に配慮してつばの無いトルコ帽（フェズ）が導入されるなど、伝統との調和も図られた。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. ニザームジェディド                      2. タンジマート                      3. カヌーンエスサシ                      4. イルティザーム

**問4** 19世紀後半、隣接するビルマがイギリスに、インドシナがフランスに占領される中、国王による近代化改革と外交政策によって、東南アジアで唯一、欧米列強の植民地とならずに独立を維持した国はどこか。 （2006年 全国公立入試 類似）

1. マレー                                      2. タイ                                      3. ビルマ                                      4. ラオス

**問5** 19世紀末にイタリアの発明家によって開発され、従来の有線による情報伝達とは異なり、航行中の船舶との連絡を可能にするなど、近代の海上通信や軍事のあり方を大きく変革した技術は何か。 （2008年 全国公立入試 類似）

1. 海底電信                              2. 無線電信                              3. 有線電信                              4. 有線電話

**問6** 日露戦争後の清朝において、近代国家への脱皮を目指す光緒新政の一環として1908年に公布され、国会開設や皇帝大権の維持などを定めた、憲法制定の基本方針を何というか。 （2012年 全国公立入試 類似）

1. 十九信条                              2. 憲法大綱                              3. 退位詔書                              4. 明定国是

**問7** 18世紀後半のイギリスにおいて、人口増加に伴う穀物需要の高まりを背景に、議会法を通じて合法的に進められた土地の統合・私有地化の動きを何というか。これにより大規模な資本主義的農場が形成され、土地を失った農民は都市へ流入して工業労働者となった。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. 第2次囲い込み                      2. 穀物法                                      3. 第1次囲い込み                      4. アイルランド土地法

**問8** 19世紀後半から20世紀初頭にかけてのタイ（シャム）において、西洋の地理学や測量技術を導入して近代的な地図を作成し、国境線を明確にすることで国家の独立維持に努めた、近代化（チャクリ改革）を推進した国王は誰か。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. ラーマ5世                              2. ラーマ4世                              3. ラーマ6世                              4. ラーマ1世

**問9** 19世紀初頭のイギリスにおいて、人道主義的な世論の高まりや産業資本家の台頭を背景に、1807年に法的に禁止された、アフリカの人々をアメリカ大陸などへ強制連行して売買した国際的な取引を何というか。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 自由貿易                              2. 三角貿易                              3. 保護貿易                              4. 奴隷貿易

**問10** 19世紀後半から20世紀初頭にかけて、東南アジアのマラヤ地方では、自動車産業の発展に伴い需要が急増したゴムのプランテーション開発が進められた。この開発において、イギリスが労働力不足を補うために、主に南部のタミル人などをプランテーション労働者として組織的に流入させた国（地域）はどこか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. シyam                                      2. ジャワ                                      3. インド                                      4. ビルマ

**問11** 19世紀後半、ヨーロッパ列強の進出に対抗するため、宗派を超えたムスリムの連帯と団結を訴え、のちのイランにおけるタバコ・ボイコット運動などにも大きな影響を与えた思想家は誰か。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. アフガーニー                              2. ワッハーブ                              3. カワーキビー                              4. アラービー

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	<b>答え 3</b> 第二次日韓協約	1905年に締結されたこの協約により、大韓帝国は外交権を奪われて日本の保護国となり、漢城（ソウル）に統監府が設置された。この外交権の喪失は朝鮮半島の民衆に強い危機感を与え、武装抵抗運動（義兵闘争）が各地で激化する決定的な契機となった。
問2	<b>答え 1</b> 法の精神	モンテスキューは1748年に著した『法の精神』において、国家権力の濫用を防ぐために三権分立を提唱した。この思想はアメリカ合衆国憲法をはじめとする近代の民主主義的憲法に強い影響を与えた。ルソーの『社会契約論』やシェイエスの『第三身分とは何か』などと区別することが重要である。
問3	<b>答え 2</b> タンジマート	19世紀前半、オスマン帝国ではヨーロッパ諸国の進出に対抗するため、西洋化を取り入れた国家の再建を目指す近代化改革が開始された。アブデュルメジト1世によるギョルハネ勅令（1839年）によって本格化したこの改革は、行政、軍事、司法、教育など多岐にわたる分野で近代的な制度を導入した。一方で、伝統的なイスラームの価値観や礼拝の作法（額を床につけるため、つばのある帽子は不都合であること）に配慮し、つばの無いトルコ帽（フェズ）を官僚や軍人の制服として採用するなど、西洋化と伝統の妥協点を探る試みもなされた。
問4	<b>答え 2</b> タイ	19世紀後半の東南アジアでは、イギリスがビルマやマレー半島を、フランスがインドシナを植民地化していった。この両勢力に挟まれたシャム（現在のタイ）は、ラーマ5世らの主導による近代化政策と、英仏の緩衝地帯としての位置づけを利用した外交により、東南アジアで唯一独立を維持することに成功した。
問5	<b>答え 2</b> 無線電信	イタリアの発明家マルコーニが19世紀末に開発した技術は無線電信である。電波を利用して符号を送受信するこの技術は、大西洋横断通信の成功などを経て、それまで不可能であった洋上の船舶と陸上との通信を可能にし、近代の安全保障や情報伝達に多大な影響を与えた。
問6	<b>答え 2</b> 憲法大綱	日露戦争での日本の勝利や立憲制への移行に刺激され、清朝は光緒新政と呼ばれる改革を本格化させた。その中で1908年に公布されたのが憲法大綱であり、日本の大日本帝国憲法を模範として皇帝に強大な権限を残しつつ、9年後の国会開設を約束した。
問7	<b>答え 1</b> 第2次囲い込み	18世紀後半から19世紀初頭にかけて、イギリスでは議会主導で合法的に土地の境界を画定し統合する動きが急速に進んだ。これを第2次囲い込み（エンクロージャー）と呼ぶ。牧羊を目的とした15～16世紀の第1次とは異なり、穀物増産を目的として行われ、農村の社会構造を大きく変容させて産業革命に必要な労働力を都市に供給した。
問8	<b>答え 1</b> ラーマ5世	タイ（シャム）のラタナコーシン朝第5代国王であるラーマ5世（チュラロンコン）は、19世紀後半から20世紀初頭にかけて内政改革（チャクリ改革）を断行した。その一環として、西洋の近代的な地理学や測量技術を導入し、国境線を明確に描いた地図を作成することで、隣接する英仏の植民地との境界を画定し、東南アジアで唯一の独立維持に成功した。
問9	<b>答え 4</b> 奴隷貿易	18世紀に大西洋三角貿易で繁栄したイギリスでは、19世紀に入ると人道主義的批判や産業革命の進展に伴う経済的要因から、1807年に奴隷貿易が禁止された。その後、1833年にはイギリス植民地全体で奴隷制そのものが廃止されることとなった。
問10	<b>答え 3</b> インド	イギリス領マラヤでは、自動車産業の発展に伴うゴム需要の増大に対応するため、広大なゴムプランテーションが開発された。この労働力を補うため、イギリスは同じく自国の植民地であったインドから、主に南部のタミル人などの労働移民を導入した。なお、錫鉱山の労働力としては主に中国からの移民（華人）が流入した。
問11	<b>答え 1</b> アフガーニー	19世紀後半、ヨーロッパ列強の侵略に直面したイスラーム世界において、宗派の違いを超えて全ムスリムが団結すべきであるとする思想が唱えられた。この思想を提唱し、エジプトやイランなど各地の民族運動や改革運動に強い影響を与えた人物はアフガーニーである。彼はイランのタバコ・ボイコット運動を支援するなど、実践的な活動も行った。



## 答え合わせ・解説 No.2

問1	<b>答え 2</b> <b>自由党</b>	19世紀のイギリスでは、ホイッグ党を前身とする自由党と、トーリー党を前身とする保守党が二大政党制を形成していた。自由党はグラッドストーン首相のもとで自由主義的な改革を推進したが、20世紀に入ると労働運動の進展に伴い結成された労働党が台頭した。第一次世界大戦後、自由党は党内の分裂や支持基盤の縮小により急速に衰退し、保守党と労働党による新たな二大政党制へと移行することとなった。
問2	<b>答え 4</b> <b>アメリカ合衆国</b>	19世紀後半の第2次産業革命において、重化学工業を中心に急速な発展を遂げたアメリカ合衆国は、豊富な資源と広大な国内市場、移民による労働力の流入などを背景に工業生産を急拡大させた。その結果、19世紀末にはそれまで「世界の工場」と呼ばれていたイギリスを追い抜き、世界最大の工業国となった。
問3	<b>答え 2</b> <b>ザミンダーリー制</b>	イギリスは東インド会社を通じてインドの植民地化を推進する際、安定した財政収入を得るために地租徴収制度を整備した。ベンガル地方などの北インドでは、従来の徴税請負人であった地主（ザミンダール）に土地の所有権を認め、彼らから地租を徴収する制度が導入された。この制度のもとで、地主は小作農から高い小作料を徴収して経済的に困窮させ、農村の階層分化を進行させる要因となった。一方、南インドや西インドでは、農民の土地所有権を認めて直接徴税するライヤットワーリー制が導入された。
問4	<b>答え 1</b> <b>第2回選挙法改正</b>	19世紀イギリスでは、産業資本家や労働者の台頭に合わせて選挙法改正が重ねられた。1832年の第1回改正では腐敗選挙区が廃止され、産業資本家などの都市市民層に選挙権が与えられた。その後、労働者による運動などを経て、1867年の第2回選挙法改正では都市の熟練労働者に選挙権が拡大された。なお、農業労働者や鉱山労働者に選挙権が与えられたのは1884年の第3回選挙法改正であり、女性への参政権付与は20世紀（1918年の第4回改正）まで待つことになる。
問5	<b>答え 1</b> <b>マダガスカル</b>	19世紀末のアフリカ分割において、フランスはアフリカ西部のほか、東南部のインド洋上に位置するマダガスカル島への進出を進めた。1896年にフランスの植民地となったマダガスカルは、フランスのアフリカ支配における重要な拠点の一つとなった。
問6	<b>答え 1</b> <b>ジェニー紡績機</b>	1764年頃にハーグリーブズが発明したジェニー紡績機は、複数の紡錘を同時に回転させて糸を紡ぐことができる多軸紡績機である。これにより、従来の1本ずつ紡ぐ手動の紡績機に比べて生産効率が大幅に向上し、産業革命初期の綿工業の発展を支えた。なお、水力紡績機はアークライト、ミューール紡績機はクロンプトンによって発明された。
問7	<b>答え 3</b> <b>国立作業場</b>	1848年の二月革命後、フランス臨時政府に参入した社会主義者ルイ・ブランらの主導により、失業者の仕事に補償するための組織が設立された。しかし、多額の経費がかかることへの農民や市民の不満が高まり、同年6月に閉鎖が決定されると、これに抗議する労働者による六月蜂起が発生した。
問8	<b>答え 1</b> <b>シャルル10世</b>	フランス復古王政期の国王シャルル10世は、議会に対抗して専制政治を強行し、国内の不満を外にそらすために1830年にアルジェリア出兵を開始した。しかし、同年の七月革命によって退位に追い込まれ、イギリスへ亡命した。
問9	<b>答え 1</b> <b>スワデーシ</b>	1906年のカルカッタ大会において、インド国民会議派はイギリスのベンガル分割令に対抗するため、4大綱領を採択した。そのうち「国産品愛用」を意味するスローガンがこれであり、イギリス製の綿製品などをボイコットする運動と結びついた。
問10	<b>答え 3</b> <b>七月王政</b>	1830年の七月革命によってシャルル10世が亡命したのち、自由主義者として知られたオルレアン家のルイ＝フィリップが王位に就き、七月王政が成立した。ヴィクトル＝ユゴーはこの時代に『レ・ミゼラブル』の執筆を開始し、当時の社会矛盾や民衆の抵抗を描き出した。

# 高校世界史プリント（過去問類似）

## 近代（市民革命～帝国主義） No.3

名前

得点

/11

**問1** 1910年の韓国併合後、日本による武断政治が行われていた朝鮮において、第一次世界大戦後の民族自決の機運の高まりや旧皇帝の急死を契機として、1919年3月1日に京城（ソウル）から始まり朝鮮全土へと広がった、独立を求める大規模な民衆運動を何というか。（2007年 全国公立入試 類似）

1. 二・八独立宣言                      2. 六・十萬歳運動                      3. 五・四愛国運動                      4. 三・一独立運動

**問2** 18世紀末にイギリスによる開拓が始まったオーストラリアにおいて、1851年に金鉱が発見されたことを契機に、世界各地から移民が急増した一連の社会現象を何というか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. ラッドライト運動                      2. モノカルチャー                      3. ゴールドラッシュ                      4. エンクロージャー

**問3** 18世紀末のフランスにおいて、総裁政府の命を受けた将軍が、宿敵であるイギリスと、その最重要植民地であるインドとの海上連絡路を遮断することを狙って敢行した軍事行動は何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. スペイン侵攻                      2. ロシア遠征                      3. イタリア遠征                      4. エジプト遠征

**問4** 1905年に東京で結成された革命組織の機関誌『民報』の創刊号において、孫文が提唱した、民族・民権・民生の3つの柱からなる革命の基本理念を何というか。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 三民主義                      2. 中体西用                      3. 扶清滅洋                      4. 滅満興漢

**問5** 辛亥革命後の中国において、民主主義と科学を唱えて儒教などの伝統的道徳を批判し、文学革命の舞台ともなった、1915年に陳独秀によって創刊された啓蒙雑誌は何か。（2006年 全国公立入試 類似）

1. 時務報                      2. 新民説                      3. 新青年                      4. 革命軍

**問6** 19世紀半ばのイギリス支配下において、小作農の主食であった作物の疫病が流行したことで発生し、多数の餓死者を出すとともに、アメリカ合衆国への大量の移民流出を招いた歴史的災害を何というか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. ロンドン大火                      2. リスボン大震災                      3. ジャガイモ飢饉                      4. コレラ大流行

**問7** イタリア王国が普墺戦争や普仏戦争を通じて領土を拡大したものの、トリエステや南チロルなどオーストリア領として残された地域を指す言葉であり、第一次世界大戦でイタリアが三国同盟を破棄して協商国側に参戦する直接の要因となった領土問題の呼称は何か。（2012年 全国公立入試 類似）

1. 未回収のイタリア                      2. ポーランド回廊                      3. アルガス・ロレーヌ                      4. シュレスヴィヒ

**問8** 19世紀前半、コロンビアやベネズエラなどの地域で、スペインの植民地支配からの独立運動を指導し、後に自身の名にちなんだ国名がつけられた国も存在する、『解放者』と称された指導者は誰か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. シモン＝ボリバル                      2. サン＝マルティン                      3. ミゲル＝イダルゴ                      4. ホセ＝マルティ

**問9** 19世紀後半のイギリスにおいて、自由党のグラッドストーン内閣のもとで1870年に制定され、国家による公立学校の設置や教育制度の整備を推進する契機となった法律は何か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 一般工場法                      2. 労働組合法                      3. 公衆衛生法                      4. 初等教育法

**問10** 19世紀末の朝鮮において、新宗教の信徒や困窮した農民らが「斥倭斥洋」や減税を掲げて起こした大規模な反乱を何というか。この反乱の鎮圧をめぐる日清両国が出兵したことは、日清戦争の直接的な引き金となった。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 丁未義兵運動                      2. 甲午農民戦争                      3. 乙巳義兵運動                      4. 乙未義兵運動

**問11** 19世紀後半の西アジアでは、欧米列強の脅威に対抗するため、近代化と立憲制の導入を目指す動きが見られた。1876年、オスマン帝国において、開明派の宰相の主導により発布されたアジア最初の近代的な憲法は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. マロロス憲法                      2. ベトナム憲法                      3. ペルシア憲法                      4. ミドハト憲法

## 答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 三・一独立運動	第一次世界大戦後のウィルソン米大統領による民族自決の提唱や、旧大韓帝国皇帝の高宗の急死を背景に、1919年3月1日にソウルで独立宣言が読み上げられた。この運動は「独立万歳」を叫ぶ非暴力デモとして朝鮮全土に広がり、日本は武力でこれを鎮圧したが、その後の統治方針を「文化政治」へと転換させる契機となった。
問2	答え 3 ゴールドラッシュ	1851年にニューサウスウェールズやヴィクトリアで金鉱が発見されたことで、一獲千金を狙う移民が世界中から殺到した。この人口急増はオーストラリアの経済発展を促した一方で、中国人労働者との衝突などを引き起こし、のちの白豪主義（非白人移民の制限）へとつながる契機となった。
問3	答え 4 エジプト遠征	フランスの総裁政府は、イギリスの経済的基盤を叩くため、イギリスとインドを結ぶルートのを衝を制圧することを計画した。この任務を帯びたナポレオンが1798年に実施した軍事行動がエジプト遠征である。これによりイギリスの通商路を脅かそうとしたが、アブキール湾の戦いでイギリス海軍に敗北し、フランス軍は現地で孤立することとなった。
問4	答え 1 三民主義	孫文は中国同盟会の機関誌『民報』の創刊号において、民族（満州人王朝である清朝の打倒と漢民族の主権回復）、民権（君主政を廃止して共和政を樹立すること）、民生（地権の平均化などにより貧富の差を解消すること）からなる三民主義を提唱し、革命運動の指導理念とした。これは単なる旧体制の存続や立憲君主政への移行ではなく、根本的な社会変革を目指すものであった。
問5	答え 3 新青年	辛亥革命後、袁世凱の帝政復活の動きなどに対して、思想・文化の根本的な近代化を目指す新文化運動が起こった。陳独秀が1915年に創刊した『新青年』はこの運動の中心的なメディアとなり、胡適による白話（口語）文学の提唱や、魯迅の小説『狂人日記』などが掲載され、青年層に大きな影響を与えた。
問6	答え 3 ジャガイモ飢饉	1840年代半ば、アイルランドにおいて主食であったジャガイモに疫病が発生し、大飢饉（ジャガイモ飢饉）が引き起こされた。地主による搾取やイギリス政府の不十分な救済策も重なり、多くの死者が出たほか、困窮した多数の人々が新天地を求めてアメリカ合衆国などへ移民として渡り、アイルランドの人口は激減した。
問7	答え 1 未回収のイタリア	イタリア統一後も、アドリア海に面する港湾都市トリエステや、アルプス山脈に位置する南チロルなどはオーストリア領のまま残された。これらの地域は「未回収のイタリア」と呼ばれ、イタリアのナショナリストによる領土回収運動の対象となった。第一次世界大戦が勃発すると、イタリアは未回収のイタリアの割譲を約束したロンドン秘密条約を協商国と結び、同盟国であったドイツ・オーストリアに宣戦布告した。
問8	答え 1 シモン=ボリバル	19世紀初頭、ナポレオン戦争によるスペイン本国の混乱に乗じて、ラテンアメリカ各地で独立運動が活発化した。コロンビアやベネズエラ、エクアドルなどを統合した大コロンビア共和国を樹立し、南米北部の独立を主導した人物はシモン=ボリバルである。彼の功績を称えて、後に独立したボリビアの国名が彼にちなんで命名された。なお、南米南部ではサン=マルティンが独立運動を指導した。
問9	答え 4 初等教育法	19世紀後半のイギリスでは、第2次選挙法改正（1867年）による有権者の拡大に伴い、国民教育の必要性が高まった。これを受けて1870年にフォースターの主導でこの法律が制定され、従来の宗教団体や慈善団体に依存していた教育から、国家主導の公立学校設置へと舵が切られた。
問10	答え 2 甲午農民戦争	1894年、東学の信徒を中心とする農民たちが、地方官の汚職や重税、日朝修好条規以降の日本による経済的進出に抗議して蜂起した。朝鮮政府は自力での鎮圧が困難と判断して清に援兵を求め、これに対抗して日本も出兵したことで、両国間の戦争へと発展した。
問11	答え 4 ミドハト憲法	1876年、オスマン帝国の宰相ミドハト・パシャの主導により、アジア初の近代的憲法が公布された。この憲法は、君権の制限や議会の開設、オスマン帝国臣民の平等などを定めていたが、翌年に勃発した露土戦争を口実に、スルタンのアブデュルハミト2世によって停止された。

# 高校世界史プリント（過去問類似）

## 近代（市民革命～帝国主義） No.4

名前

得点

/9

**問1** 普仏戦争における第二帝政の崩壊後、王党派と共和派の対立を経て、1875年に憲法（組織法）が制定されたことで正式に確立したフランスの政体は何か。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 第四共和政                      2. 第二共和政                      3. 第三共和政                      4. 第一共和政

**問2** アメリカ独立革命後の国家形成に関する次の文章を読み、空欄 [ ] に入る最も適当な語句を答えよ。1783年のパリ条約によって独立を承認されたアメリカ合衆国であったが、当初の連合規約に基づく中央政府の権限は極めて弱く、国内の混乱に対処できなかった。このため、国家の統合を強化すべく1787年にフィラデルフィアで会議が開かれ、新たな基本法である [ ] が制定された。この法は、モンテスキューの思想を反映した三権分立の原則を導入して権力の集中を防ぐとともに、中央政府と州の権限を分ける連邦主義を採用した。しかし、その批准をめぐる争いは、中央集権を支持する連邦派と、州の主権や個人の自由を重視する反連邦派との間で激しい論争が繰り広げられた。（2006年 全国公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国憲法              2. ナポレオン法典              3. フランス共和国憲法              4. バージニア権利章典

**問3** 19世紀後半の清朝において、従来の儒教的秩序や支配体制を維持しながら、西欧の軍事技術や実用的な科学技術のみを導入しようとした近代化運動を何というか。この運動の基本姿勢は、同時期のエジプトにおいて伝統的な支配権力を維持しつつ西欧式軍隊の創設や技術導入を進めた改革のあり方と共通性を持っている。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 辛亥革命                      2. 変法運動                      3. 光緒新政                      4. 洋務運動

**問4** 18世紀後半以降のイギリスにおける産業革命の進展は、インドとの貿易関係を大きく変容させた。それまでインドの主要な輸出製品であり、イギリスの毛織物産業などを脅かしていたが、イギリスでの機械化にともない、逆にイギリスからインドへ大量に輸出されるようになった製品は何か。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 毛織物                      2. 絹織物                      3. 陶磁器                      4. 綿織物

**問5** 1830年にオランダの支配から脱して独立を宣言した地域は、フランスで発生したある市民革命に強い影響を受けて蜂起した。この、復古王政のシャルル10世を退位させ、ルイ＝フィリップを王位に就けたフランスの政変を何というか。（2004年 全国公立入試 類似）

1. 七月革命                      2. 六月蜂起                      3. 二月革命                      4. 百日天下

**問6** 辛亥革命後の中国では、伝統的な儒教道徳を批判し、文学や思想の近代化を目指す新文化運動が起こった。この運動において、雑誌『新青年』などに作品を発表し、革命後も旧態依然とした民衆の精神構造を風刺的に描いた小説『狂人日記』や、革命の本質を理解しないまま処刑される主人公を描いた『阿Q正伝』を著した文学者は誰か。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 茅盾                      2. 魯迅                      3. 胡適                      4. 老舍

**問7** 19世紀後半から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパ列強はアジアやアフリカへの進出を本格化させた。この時期、フランス第三共和政などは、自国の優れた制度や技術、学問を非ヨーロッパ地域に普及させることが自国に課された義務であると主張し、植民地支配を道徳的に正当化しようとした。このような帝国主義を支えた支配の理念を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 文明化の使命                      2. 社会進化論                      3. 明白な天命                      4. 白人の重荷

**問8** 1866年のプロイセン＝オーストリア戦争に敗北したオーストリア帝国は、国内の最大少数民族であるマジャール人に対して広範な自治権を認め、皇帝がその王を兼ねる二重帝国を樹立した。1867年に結ばれた、このオーストリアとハンガリーとの政治的妥協を何と呼ぶか。（2019年 全国公立入試 類似）

1. ヴィラフランカ                      2. プロンビエール                      3. プレスブルク                      4. アウスグライヒ

**問9** イギリスはインドの植民地支配を進める過程で、地租を安定的に徴収するために地域に応じた異なる土地制度を導入した。このうち、ベンガル地方などの北インドを中心に実施され、従来の地主層に近代的な土地所有権を認め、彼らを納税義務者として農民から地租を徴収した制度を何というか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. ジャーギール制                      2. ザミンダーリー制                      3. マハールワリー制                      4. ライヤットワリー制

## 答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 3 第三共和政	普仏戦争での敗北とナポレオン3世の捕虜化により第二帝政が崩壊した後、臨時政府が発足した。王党派が多数を占める議会との妥協の中で、1875年に「第三共和政憲法」と呼ばれる一連の組織法が制定され、大統領制と二院制議会を基礎とする共和政の仕組みが正式に整えられた。
問2	答え 1 アメリカ合衆国憲法	1783年のパリ条約で独立が承認された後、当初の連合規約による緩やかな連合体では国家の統治が困難であったため、1787年にフィラデルフィアで憲法制定会議が開催された。ここで起草されたアメリカ合衆国憲法は、モンテスキューの『法の精神』に由来する三権分立（立法・行政・司法の抑制と均衡）や、中央政府の権限を強めつつ州の自治を認める連邦主義を特色とする。この憲法の批准をめぐる争いは、ハミルトンらの連邦派とジェファソンらの反連邦派が対立した。
問3	答え 4 洋務運動	19世紀後半の清朝では、太平天国の乱の鎮圧に活躍した曾国藩や李鴻章ら漢人官僚が中心となり、西欧の優れた軍事技術や産業技術を導入して富国強兵を図る改革が推進された。この改革は「中体西用」（中国の伝統的な制度や思想を根本とし、西洋の技術を実用として利用する）をスローガンとしており、政治体制の根本的改革には踏み込まなかった。この姿勢は、エジプトで伝統的な支配体制を維持しながら軍事・技術の近代化を進めた改革と共通している。
問4	答え 4 綿織物	18世紀のイギリス産業革命以前、インドは高品質な綿織物をヨーロッパへ輸出していた。しかし、イギリスで紡績機や織機が発明されて綿工業の機械化が進むと、安価なイギリス製綿織物がインドへ流入するようになった。これにより、インドは原料である綿花の供給地、およびイギリス製綿製品の市場へと転落し、インドの伝統的な手工業は壊滅的な打撃を受けた。
問5	答え 1 七月革命	ウィーン体制下でオランダの支配下に置かれていたベルギーでは、宗教や言語の違いから不満が高まっていた。1830年7月にフランスでシャルル10世の専制に抗議する市民が蜂起した七月革命が勃発すると、その影響が直ちにベルギーに波及し、オランダからの独立を求める運動へと発展した。
問6	答え 2 魯迅	新文化運動において、旧社会の因習や儒教道徳を痛烈に批判したのが魯迅である。彼は『狂人日記』で伝統社会の「食人」の構造を告発し、代表作『阿Q正伝』では辛亥革命の限界と民衆の無自覚な精神構造（精神勝利法）を批判的に描き、中国近代文学の基礎を築いた。なお、雑誌『新青年』を創刊したのは陳独秀である。
問7	答え 1 文明化の使命	19世紀から20世紀のヨーロッパ列強は、自国の近代文明を非ヨーロッパ地域に普及させることを大義名分として、植民地支配を正当化した。フランス第三共和政などでは、この理念が強く主張された。なお、フランスでは1848年の二月革命時に奴隷制がすでに廃止されているため、第三共和政期に奴隷制を用いて植民地開発を行ったとする記述は誤りであり、この歴史的背景とあわせて理解することが重要である。
問8	答え 4 アウスグライヒ	プロイセン＝オーストリア戦争に敗北したオーストリアは、ドイツ統一から排除され、国内の民族運動を抑える必要に迫られた。そこで1867年にハンガリー（マジャール人）に自治権を認める妥協（アウスグライヒ）を行い、オーストリア＝ハンガリー帝国を成立させた。これにより、外交・軍事・財政のみを共通にする二重帝国体制が構築された。
問9	答え 2 ザミンダーリー制	イギリスは東インド会社を通じてインドの植民地化を推進する際、安定した財政収入を得るために地租徴収制度を整備した。ベンガル地方などの北インドでは、従来の徴税請負人であった地主（ザミンダール）に土地の所有権を認め、彼らから地租を徴収する制度が導入された。この制度のもとで、地主は小作農から高い小作料を徴収して経済的に困窮させ、農村の階層分化を進行させる要因となった。一方、南インドや西インドでは、農民の土地所有権を認めて直接徴税するライヤットワリー制が導入された。

高校世界史プリント（過去問類似）  
近代（市民革命～帝国主義） No.5

名前

得点

/10

問1 19世紀末のフランスにおいて、ユダヤ系の陸軍大尉がドイツへの軍事機密漏洩の容疑で終身刑を宣告されたことを契機に、軍部や右翼などの反ユダヤ主義勢力と、作家のゾラら知識人や左派などの人権擁護勢力との間で世論が二分され、フランス第三共和政を揺るがした政治的・社会的事件は何か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. プーランジェ事件                      2. オルシーニ事件                      3. ドレフュス事件                      4. ファショダ事件

問2 19世紀末から20世紀初頭にかけて活躍した清末の思想家・政治家は、1901年に発表した「中国史叙論」において、従来の歴史記述が特定の王朝名にとらわれ、一貫した国名を用いていないことを批判した。彼は、王朝の交代を超えた一貫した国民の歴史を描き出すために、漢代以前から用いられてきた「中国」という呼称を歴史叙述の主体として用いることを提唱した。この思想家は誰か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 康有為                                      2. 宋教仁                                      3. 譚嗣同                                      4. 梁啓超

問3 19世紀前半のアメリカ合衆国では、白人入植者の領土拡大に伴い、先住民に対する圧迫が強まった。1830年、ジャクソン大統領のもとで制定され、ミシシッピ川以東の先住民を西方の保留地へ強制移住させる権限を大統領に与えた法律は何か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. カンザス・ネブラスカ法                      2. シャーマン反トラスト法                      3. インディアン強制移住法                      4. ホームステッド法

問4 19世紀末から20世紀初頭にかけての中国（清）では、列強の進出やキリスト教の布教に対する不満が高まっていた。こうした中、山東省で発生した宗教的結社が「扶清滅洋」をスローガンに掲げて蜂起し、北京の公使館街を包囲するなどの大規模な排外運動へと発展した。清朝政府もこれに同調して列強に宣戦布告したものの、共同出兵した8カ国連合軍によって鎮圧されることとなった、この一連の動乱を何というか。（2022年 全国公立入試 類似）

1. 戊戌の変法                                      2. 太平天国の乱                                      3. 戊戌の政変                                      4. 義和団の乱

問5 19世紀末、ヴィルヘルム2世のもとで積極的な対外進出（世界政策）を行ったドイツ帝国は、太平洋の島々の領有を進めた。このときドイツの植民地となり、第一次世界大戦後に日本の委任統治領となった、ミクロネシア東部に位置する群島はどこか。（2014年 全国公立入試 類似）

1. ビスマルク諸島                                      2. フィリピン諸島                                      3. ギルバート諸島                                      4. マーシャル諸島

問6 19世紀後半、イタリア統一戦争におけるソルフェリーノの戦いの惨状を目撃したスイスの青年実業家アンリ・デュナンは、戦傷者の救護活動の必要性を訴えた。彼の提唱により、戦時や災害時における人道支援を行う目的で設立された国際組織は何か。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 国際連盟                                      2. 万国郵便連合                                      3. 国際赤十字                                      4. 国際労働機関

問7 1876年にオスマン帝国で発布されたアジア最初の近代的憲法は、翌年に勃発したロシアとの戦争を口実に、スルタンによって停止された。この憲法を停止し、専制政治を復活させたスルタン（皇帝）は誰か。（2017年 全国公立入試 類似）

1. スレイマン1世                                      2. アブデュルハミト2世                                      3. マフムト2世                                      4. アブデュルメジト1世

問8 20世紀前半のメキシコ壁画運動を牽引したリベラによって描かれ、1910年に始まったメキシコ革命において、南部の農民を率いて「土地と自由」を掲げ、徹底した土地改革を要求して闘った指導者は誰か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. サバタ    2. マデロ    3. ビリャ    4. カランサ

問9 1882年の壬午軍乱の後、朝鮮では清への依存を強める穏健派に対し、日本の協力を得て急進的な近代化を目指す勢力が台頭した。1884年に金玉均らが起こしたものの、清軍の介入によって失敗に終わったクーデタを何というか。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 乙未事変    2. 義兵運動    3. 甲申政変    4. 壬午軍乱

問10 1970年に南米のチリで、民主的な選挙によって成立した社会主義政権の首班となり、銅鉱山の国有化などの改革を推進したものの、1973年の軍事クーデターによって打倒された大統領は誰か。（2018年 全国公立入試 類似）

1. ピノチェト    2. バティスタ    3. アジェンデ    4. チャベス

## 答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 ドレフュス事件	1894年、フランスのユダヤ系陸軍大尉アルフレッド・ドレフュスがスパイ容疑で逮捕された。この事件は、軍部やカトリック教会などの保守派（反ドレフュス派）と、ゾラなどの知識人や共和派（ドレフュス派）との激しい対立を招き、フランス社会を二分した。この事件をきっかけにフランス国内の反ユダヤ主義が露わになり、のちのシオニズム運動の契機ともなった。
問2	答え 4 梁啓超	康有为らとともに変法自強運動を推進した人物であり、戊戌の政変で日本に亡命した。亡命中の1901年に「中国史叙論」を発表し、従来の王朝ごとの歴史記述（二十四史など）を「一姓の家譜（一族の系図）」にすぎないと批判し、王朝の交代を超えた一貫した国民の歴史（ナショナル・ヒストリー）としての「中国史」の叙述を提唱した。
問3	答え 3 インディアン強制移住法	1830年にジャクソン大統領のもとで制定されたこの法律は、白人入植者の土地獲得を優先するために作られた。これにより、チェロキー族をはじめとする先住民が住み慣れた土地を追われ、過酷な移動の途上で多くの犠牲者を出した。この移動路はのちに「涙の旅路」と呼ばれた。
問4	答え 4 義和団の乱	19世紀末の清では、列強による勢力圏の設定やキリスト教の進出に対する民衆の反発が強まっていた。山東省で活動を活発化させた宗教的結社は、清朝を助けて西洋を滅ぼすという意味の「扶清滅洋」を唱えて排外運動を展開した。清朝の西太后らはこの動きを利用して列強に宣戦布告したが、日本やイギリス、ロシアなどの8カ国連合軍到北京を占領されて敗北し、翌年に北京議定書（辛丑和約）を結ぶこととなった。
問5	答え 4 マーシャル諸島	ドイツは1880年代にこの群島を領有し、19世紀末にはスペインからマリアナ諸島やカロリン諸島を買収して太平洋における植民地支配を拡大した。第一次世界大戦が勃発すると日本がこれらの地域を占領し、戦後は国際連盟の委任統治領として日本が支配することとなった。なお、プエルトリコはアメリカ、スマトラはオランダ、タスマニアはイギリスの支配下にあった地域である。
問6	答え 3 国際赤十字	19世紀後半の1863年に、アンリ・デュナンの提唱によってジュネーヴで設立された。戦時における傷病者の救護や、災害時の人道支援を目的としている。選択肢に想定されるユネスコ、世界保健機関（WHO）、国際連盟はいずれも20世紀に設立された組織であり、19世紀後半に設立されたこの組織とは時期が異なる。
問7	答え 2 アブデュルハミト2世	1876年に発布されたミドハト憲法は、翌1877年に勃発した露土戦争を口実に、スルタンのアブデュルハミト2世によって停止された。これによりオスマン帝国では再び専制政治（ズルム）が行われることとなり、憲法の復活は1908年の青年トルコ革命まで待つこととなった。
問8	答え 1 サバタ	メキシコ革命において、南部で農民軍を率いたサバタは、アヤラ計画を掲げて大土地所有制の解体と土地の農民への分配を要求した。彼はのちにディエゴ・リベラなどのメキシコ壁画運動の画家たちによって、革命の英雄として象徴的に描かれた。
問9	答え 3 甲申政変	1882年の壬午軍乱を経て清の朝鮮に対する影響力が強まる中、金玉均や朴泳孝ら急進開化派（独立党）は、日本の支援を背景に1884年にクーデタを強行した。しかし、袁世凱率いる清軍の迅速な介入により、この試みはわずか3日間で失敗に終わった。
問10	答え 3 アジェンデ	チリでは1970年に社会主義者のアジェンデが大統領に就任し、平和的移行による社会主義政権が誕生した。しかし、国有化政策などに対する国内外の反発が強まり、1973年にピノチェト将軍率いる軍部のクーデターが発生して政権は崩壊した。アルゼンチンではなくチリでの出来事である。